

## 年間重篤患者数（2023年1月～12月）

2024年3月8日集計

番号	疾病名	基準（基準を満たすもののみ数えること）	患者数 (人)	転帰	
				退院・転院 (転帰を含む) (人)	死亡 (人)
1	病院外心停止	病院への搬送中に自己心拍が再開した患者及び 外来で死亡を確認した患者を含む。	120	27	93
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞又は急性心筋梗塞と診断された患者若しくは 緊急冠動脈カテーテルによる検査又は治療を行った患者	65	64	1
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂と診断された患者	8	8	0
4	重症脳血管障害	来院時JCS100以上であった患者、開頭術、血管内手術を施行された 患者又はtPA療法を施行された患者	58	44	14
5	重症外傷	Max AISが3以上であった患者（緊急手術が行われた症例は含まない）	79	76	3
		緊急手術が行われた患者（Max AISが3以上であった患者は含まない）	7	7	0
		Max AISが3以上かつ緊急手術が行われた患者	27	22	5
6	指肢切断 (四肢もしくは指趾の切断)	四肢もしくは指趾の切断ないし不全切断と診断され、再接合術が実施された患者	0	0	0
7	重症熱傷	Artzの基準により重症とされた患者	4	4	0
8	重症急性中毒	来院時JCS100以上であった患者又は血液浄化法を 施行された患者	8	8	0
9	重症消化管出血	緊急内視鏡による止血術を行った患者	81	75	6
10	敗血症	感染症によって重篤な臓器障害が引き起こされた患者	104	79	25
	敗血症性ショック	敗血症に急性循環不全を伴い、細胞組織障害および 代謝異常が重度となる患者	75	56	19
12	重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈した患者	9	8	1
13	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等と診断された患者	8	7	1
14	重症呼吸不全	呼吸不全により、人工呼吸器を使用した患者（1から12までを除く。）	53	51	2
15	重症急性心不全	急性心不全により、人工呼吸器を使用した患者又はSwan-Ganz カテーテル、PCPS若しくはIABPを使用した患者（1から12までを除く。）	35	28	7
16	重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血が必要であった患者 （1から12までを除く。）	3	3	0
17	重症意識障害	来院時JCS100以上の状態が24時間以上持続した患者（1から12までを除く。）	2	1	1
18	重篤な肝不全	肝不全により、血漿交換又は血液浄化療法を施行された患者 （1から12までを除く。）	2	1	1
19	重篤な急性腎不全	急性腎不全により、血液浄化療法を施行された患者（1から12までを除く。）	15	12	3
20	その他の重症病態	重症肺炎、内分泌クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群等に対して持続動 注療法、血漿交換又は手術療法を施行された患者（1から18までを除く。）	0	0	0
<b>合計</b>			<b>688</b>	<b>525</b>	<b>163</b>

### 2023年 救急車応需状況（速報値）

搬送件数	不応需件数				応需率
	処置不能	満床	緊急手術不能	その他	
8,209件	2,178件	908件	117件	(※1) 3,233件	56.1%
<b>6,436件</b>					

(※1) 新型コロナウイルス感染症関連不応需含む